

令和7年8月4日

件名 令和7年度 高崎市人権教育講演会の開催について

高崎市では、市内公立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、高崎経済大学附属高等学校の全教職員の人権に関する知識・理解を深めるとともに、本市の学校園における人権教育の一層の充実を図るために人権教育講演会を開催しています。

令和4年12月に生徒指導提要が改訂され、諸課題の予防・未然防止といったプロアクティブな指導や、子どもたちの発達を支え、自己指導力の獲得に向けた支援が重要であると示されました。本講演会では、改訂作業に携わった国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター フェロー 滝 充 先生をお招きし、生徒指導提要を読み解きながら、学校で求められる人権教育についてお話ししていただきます。

- 1 主催 高崎市教育委員会
- 2 期日 令和7年8月8日（金）
- 3 会場 群馬音楽センター・ホール
- 4 対象 高崎市立幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校・高崎経済大学附属高等学校全教職員 約1800人
- 5 人権教育講演会講師及び演題
 - ・講師 滝 充 先生（文部科学省国立教育政策研究所
生徒指導・進路指導研究センター フェロー）
 - ・演題 「今、学校に期待される「人権教育」
～『生徒指導提要改訂版』から求められる「人権教育」を読み解く～」
- 6 日程
 - ・受付 14:00～14:30 (30分)
 - ・開会 14:30～14:40 (10分)
 - ・講演 14:40～15:50 (70分)
 - ・閉会 15:50～16:00 (10分)

※滝 充（たき みつる）先生

1954年生まれ。1983年3月 名古屋大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。宮崎大学教育学部助教授を経て、国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター 総括研究官を務める。同センターが発行した生徒指導リーフや生徒指導支援資料を作成。2017年3月退職後、客員研究員を経て、現在に至る。いじめ問題の研究に関する第一人者で国際研究プロジェクトにも参加し、活躍中。主な著書に『学校を変える、子どもが変わる』（時事通信社、1999年2月）『いじめの国際比較研究』共著（金子書房2001年12月）『ピア・サポートではじめる学校づくり実践導入編』編著（金子書房2002年1月）など。

【本件に関する問い合わせ】

高崎市教育委員会事務局 教育部 学校教育課

電話:027-321-1293

令和7年度 人権教育講演会

今、学校に期待される「人権教育」

～ 『生徒指導提要改訂版』 から求められる
「人権教育」を読み解く～



国立教育政策研究所
生徒指導・進路指導研修センター

フェロー **滝 充** 先生

日時

8 / 8 (金)

14:00 ~ 14:30 受付
14:30 ~ 14:40 開会
14:40 ~ 15:50 講演会
15:50 ~ 16:00 閉会

会場

群馬音楽センター

高崎市高松町28番地2

もてなし広場の駐車場は
13:45に開きます

※ 駐車券をお持ちの方のみ利用可

略歴

1954年生まれ。1983年3月 名古屋大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。宮崎大学教育学部助教授を経て、国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官。センターが発行した「生徒指導リーフ」や生徒指導支援資料を作成。2017年3月退職後、客員研究員を経て、現在に至る。いじめ問題の研究に関する第一人者で国際研究プロジェクトにも参加し、活躍中。

著書

『「いじめ」を育てる学級特性?学校がつくる子どものストレス』(明治図書1996年8月)
『学校を変える、子どもが変わる』(時事通信社1999年2月)
『日本のいじめ』共編著(金子書房1999年7月)
『ピア・サポートではじめる学校づくり 中学校編』編著(金子書房2000年2月)
『ピア・サポートではじめる学校づくり 小学校編』編著(金子書房2001年3月)
『いじめの国際比較研究』共著(金子書房2001年12月)
『ピア・サポートではじめる学校づくり 実践導入編』編著(金子書房2002年1月)
『改訂新版 ピア・サポートではじめる学校づくり中学校編』編著(金子書房2004年2月)
『改訂新版 ピア・サポートではじめる学校づくり小学校編』編著(金子書房2009年4月)
ほか雑誌論文など多数。